

注意事項

- ※ 申請される際は、**介護保険被保険者証**を添えてください。
(介護保険被保険者証がない場合は、窓口でお申し出ください。)
- ① 「申請者」は**本人**または**家族**の名前を記入してください。
事業所が申請書の提出代行する場合は「提出代行者名称」欄に事業所名を記入し、
押印(法人印または社印)してください。
- ② 「申請年月日」は、申請書を記入した日をお書きください。
- ③ 「被保険者番号」は、「介護保険被保険者証」の番号欄に書いてあります。
- ④ 本人が過去6ヶ月前から現在まで、医療機関や施設に入院・入所している場合は「有」に○をし、施設の名称を記入してください。本人が現在自宅で過ごし、施設利用が、サービスやショートステイ等、長期の入所でない場合は「無」に○をしてください。
- ⑤ 介護保険で言う「主治医」とはご本人による定期的な通院あるいは医師による定期的な往診があり、現在の主だった症状を診ている先生のことを言います。主治医意見書は市役所から先生に依頼しますので、受診の際に「主治医意見書の記載をお願いします」と先生に伝えておくことが望ましいです。**しばらく受診されていない場合は先生が本人の現在の状況がわからない為、受診が必要なことがあります。**
- ⑥ 本人の年齢が**65歳未満**の場合は申請時に**医療保険証**をお持ちください。また、主治医の診断による、**介護保険に該当する特定疾病名**を記入してください。
- ⑦ 同意欄の「本人氏名」は、**本人自身が署名**してください。ただし、心身の状況により、本人が署名できない場合には、家族や担当ケアマネジャー等が代筆しても構いません。
代筆した場合には、合わせて代筆者の署名および押印が必要です。
※本人のケアプラン作成の為、認定調査票・主治医意見書・認定結果を担当ケアマネジャーや主治医に開示することについての同意となるものです。
- ⑧ 平成28年1月から個人番号カード交付が開始されたことに伴い、申請書等に個人番号(マイナンバー)をご記入いただくこととなります。その際に成りすまし等の不正行為を防止するため、本人確認および個人番号(マイナンバー)を確認できる書類と、本人又は代理人の身元を確認できる書類が必要となります。確認書類は別表のとおりですので、必要なものをお持ちのうえ、手続きをしてください。

ご申請等お手続きの際にお持ちいただくもの

○本人に関する確認

1、本人の番号確認（本人・代理人申請）（①～③のいずれか1つ）

- ①本人の個人番号カード（又は写し）
- ②本人の個人番号通知カード（又は写し）
- ③本人の個人番号が記載された住民票写し

2、本人の身元確認（本人申請）（①～③のいずれか1つ）

- ①本人の個人番号カード
- ②本人の個人番号通知カード、運転免許証等1つ（写真つき）
- ③本人の公的医療保険の被保険者証等2つ

○代理人に関する確認

3、代理権の確認（代理人申請）（①～②のいずれか1つ）

- ①戸籍謄本等（法定代理人のみ）または委任状
- ②本人の介護保険被保険者証等1つ

4、代理人の身元確認（代理人申請）（①～②のいずれか1つ）

- ①代理人の個人番号カード、運転免許証、旅券、
居宅介護支援専門員証等1つ（写真つき）
- ②代理人の公的医療保険の被保険者証等2つ